

## 良い正月を迎えるために

横浦地区で門松・しめ縄を飾り付け



▲えびす像前に門松を飾り付けようす

御所浦町の横浦地区で12月20日、地域住民40人が集まり門松としめ縄を製作し、地区内にまつられているえびす像をはじめ神社や棧橋などに飾り付けました。同地区の有志が中心となって毎年行っている恒例行事で、若い世代の参加者は高齢者から説明や手ほどきを受けながら熱心に製作。参加者は、「いいものができた、これで良い正月を迎えられ」と笑顔で話していました。

## 米の大切さを知る

牛深小学校4年生・もちつき体験



▲もちつきをする児童たち

牛深小学校4年生62人が12月18日、魚貫町交流促進センターで“もちつき”を体験しました。同町の田んぼで児童たちが収穫した米を使って、保護者や地域住民と協力して実施。昔ながらの“きね”と“うす”を使ってじょうずにもちをついていました。児童たちは、「お米の大切さを知りました。給食は残さず食べています」と話していました。

## 新成人おめでとうございます！

市内各地で成人式開催



▲記念撮影をする新成人たち

1月3・4日、「成人式」が市内9会場で開催され、632人が出席しました。

河浦会場（同3日・一町田地区コミュニティセンター）には、スーツや着物などの晴れ着に身を包んだ新成人55人が出席。中村市長が「何事にも立ち向かう勇気を持って、逆境に負けない強い心でみずからの



▲意見発表をする柿本さん

人生を切りひらいてください」とあいさつした後、新成人4人が意見発表。柿本遥さん（新合）は、「将来は不登校の子どもたちの手助けをする仕事につきたいです」と発表しました。その後、新成人たちは記念撮影をするなどして、友人との久しぶりの再会を楽しんでいました。

## 新春の願いを弁天様へ

新春通詞島ウォーク



▲三天宮に参拝する参加者

二江まちづくり振興会主催の「新春通詞島ウォーク」が1月10日、五和町の通詞島を1周する4kmのコースで開催され、地域住民160人が参加しました。参加者は、魚のエイに乗って同島に渡来したといわれる弁天様がまつられた、三天宮に参拝。家内安全・無病息災で繁栄を祈る“繁エイ”などの、『エイ』にちなんだ絵馬に願いを書き込んで同宮に奉納。また、輪投げや抽選会も行われ、新春の運試しを楽しんでいました。

## 幻想的なクリスマスを満喫

大江冬まつり



▲プレゼントを受け取る子どもたち

12月24日、天草町の大江天主堂一帯で「大江冬まつり」が開催され、市内外から200人が来場しました。同まつり実行委員会が、キリタン文化をPRしようと毎年開催しているもの。天主堂がイルミネーションで彩られたほか、会場までの道中にキャンドルが設置され、来場者は幻想的な雰囲気を楽しみました。また、サンタクロースから子どもたちへプレゼントが配られ、笑顔で受け取っていました。

## オリンピック銀メダリストから学ぶ

アーチェリー体験教室



▲指導する古川さん

ロンドンオリンピックの男子アーチェリー（個人）銀メダリストの古川高晴さん（近畿大学職員）による「アーチェリー体験教室」が12月12日、天草市民センター体育館で開催されました。市アーチェリー協会が開催したもので、小・中学生など30人が受講。構え方などの指導や模範実技が行われ、受講者は「古川選手のように練習をがんばってオリンピックに出たいです」と話していました。

## 懸命な走りに盛んな声援！

新和町一周駅伝大会



▲たすきをつなぐ選手たち

「第51回新和町一周駅伝大会」が1月10日、新和町民センターを発着とする10区間・27.4kmのコースで開催されました。新和まちづくり協議会が毎年開催しているもので、町内の地域などで構成する16チーム・250人が参加。選手たちは、沿道からの盛んな声援を受けながら懸命に走り、たすきをつないでいました。結果は、昨年度優勝した“峠の茶屋チーム”が連覇を果たしました。